

第6号議案 JA高知県集出荷場再編構想の一部見直しについて

1. 再編構想の見直し理由

令和2年6月の第2期通常総代会において集出荷場再編構想を承認いただき、各地区で再編構想実現に向けた取組を進めております。

再編構想策定後4年目となり、各地区の課題や状況を把握しこれまでの取組状況を検証した結果、JAの経営環境の変化や包装・選別等、機械化が困難な品目、集約に伴う投資を行っても投資に見合う効果が見込めない等のことから、当構想の一部見直しをしなければならない状況となっております。

2. 第2期通常総代会の内容から見直しをする箇所

- 拠点となる集出荷場の見直しについて【別紙1】
- 主要品目の集約構想について【別紙2】

3. 再編構想見直しの基本的な考え方

●経営環境の変化から大規模な投資が難しい情勢となっていることから、できるだけ既存の施設を活用する形での再編構想案とします。

●再編構想案に掲載する品目については、機械化が図られており、集約することで、全体のコストダウンが図られる可能性が高い品目とします。

そのため、機械化が図られていない品目、手詰めや農家個人の個選が中心であるものは、再編構想案の表示からは除きます。

4. 再編構想見直しの概要

●第2期通常総代会で承認いただいた再編構想表および地区と協議後の再編構想見直し案【別紙1】、主要品目別構想表【別紙2】のとおりです。

●再編構想の表記方法については、機械選果で作業し、将来的に拠点として残していく集出荷場名を記載しています。

●シシトウについては、機械化が進んでいない状況であり再編構想から削除する方向性としています。

●トマトについては、機械選果の実現や集約に向けた意見がなかったことから、再編構想から削除する方向性としています。

●機械選果ではない、手詰めや農家個人の個選が中心であるものは、「－」の表記としています。

○拠点となる集出荷場の見直しについて

- ・完了目標年度 令和12年度(2030年)
- ・前提条件

集出荷場とは、機械等を用いて（又は、用いずとも人力で労力負担が大きい）出荷包装等の作業を行う施設、集荷場とはそれ以外の施設と定義した。

津波浸水区域についても考慮しており、浸水域にある集出荷場でも残すべき施設は残し、その場合は危険分散として他地区に複数集出荷場を設けている。

| 地区 | R 2 再編構想 | | 再編見直し後 | | 地区 | R 2 再編構想 | | 再編見直し後 | | | | |
|----|--|--|---|--|---|-------------------------------------|-----------------------------------|--------------|-----|---|---|---|
| | 集出荷場 | 集荷場 | 集出荷場 (拠点) | 集荷場 | | 集出荷場 | 集荷場 | 集出荷場 (拠点) | 集荷場 | | | |
| 安芸 | 芸東※3 北川 中山※3 中芸 安芸 安芸ゆず 安芸フラワー 芸西 | 野根 佐喜浜 室戸 芸東なす※4 奈半利 田野 中山ゆず 唐浜 下山 穴内 赤野 | 芸東※3 北川 中山※3 中芸 安芸 安芸ゆず 安芸フラワー 芸西 中山ゆず | 野根 佐喜浜 室戸 芸東なす※4 奈半利 田野 唐浜 下山 穴内 赤野 | 高知 | 春野 | | 春野 | | | | |
| | 小計 | 8 | 11 | 9 | | 10 | 小計 | 1 | 0 | 1 | 0 | |
| | 仁淀川 | コスモス | 日高 永野 枝川 | 佐川 黒岩 越知 斗賀野 吾川 池川 吾北 仁淀 | | 日高 永野 枝川 吾北 越知※6 | 佐川 黒岩 斗賀野 吾川 池川 仁淀 | 小計 | 3 | 8 | 5 | 6 |
| | | | 土佐市 管内(統合) 戸波 ※統合集出荷場の建設計 画有 | 波介 新居 高石 北原 高岡 宇佐 | | 宇佐 ※統合集出荷場の建設計 画有 戸波 | 波介 新居 高石 北原 高岡 | 小計 | 2 | 6 | 2 | 5 |
| 高西 | 四万十 | 窪川 窪川ニラ | 興津 | 窪川 窪川ニラ | 興津 | 小計 | 2 | 1 | 2 | 1 | | |
| | 津野山 | | 津野山 | | 津野山 | 小計 | 0 | 1 | 0 | 1 | | |
| | 幡多 | 宿毛 中村 大方 佐賀 | 大月 三崎・下ノ加江 西土佐 十和 大方南部 大正 三原 | 宿毛 中村 大方 佐賀 西土佐 | 大月 三崎・下ノ加江 十和 大方南部 大正 三原 | 小計 | 4 | 7 | 5 | 6 | | |
| 土長 | 南国 | 南国中央 南国南部 | 十市 長岡 | 南国中央 南国南部 長岡 | 十市 | 小計 | 2 | 2 | 3 | 1 | | |
| | 嶺北 | 土佐町 | 本山 大川 大田口 | れいほく柚 子搾汁施設 土佐町 | 本山 大川 大田口 | 小計 | 1 | 3 | 2 | 3 | | |
| | 小計 | 29 | 42 | 36 | 35 | | | | | | | |

- ※1 将来的な産地の状況によって拠点施設（集出荷場）の変更、集荷場の統廃合が生じる可能性あり。
- ※2 集出荷場と集荷場：機械等を用いて（又は、用いずとも人力で労力負担が大きい）出荷梱包等の作業を行う施設を集出荷場、それ以外の施設を集荷場と定義。
- ※3 芸東(安芸地区・吉良川)、中山(安芸地区)及び夜須(香美地区)は本案で定義している集出荷場(拠点)ではないが、地域特産の品目が複数存在し、当該集出荷場でなければ作業が難しいことが考えられるため、集出荷場(拠点)として計上している。
- ※4 芸東なす選果場は、ナス自動選果ラインの次期更新までは集出荷場として稼働し、その後は集約予定
- ※5 香我美（香美地区）では、オクラの包装機を導入しており償却期間内は香我美で作業を継続。
- ※6 越知（仁淀川地区）は、ピーマンの組合せ計量機の次期更新までは集出荷場として稼働。

○主要品目の集約構想について

| 第2期通常総代会承認 主要品目別再編構想(見直し前) | | | | | | | |
|----------------------------|---------------|------------------|---------------------------|-------|-------------|----------------------|---------------|
| | 安芸地区 | 香美地区 | 土長地区 | 高知地区 | 仁淀川地区 | 高西地区 | 幡多地区 |
| ナス | 芸西 | | — | 春野 | — | — | 幡多管内 |
| | 安芸 | | | | | | |
| ピーマン | 芸西 | 野市 | 南国管内 | 土佐市管内 | | | 幡多管内 |
| | 安芸 | | | | | | |
| シシトウ | 安芸 | 野市 | 南国中央 | — | 土佐市管内 | | — |
| | 中芸 | | | | | | |
| ニラ | — | 土佐山田 (包装) | 南国 (ソグリ・計 量・結 束) | — | 永野 (佐川町) | 窪川 (計量・結 束・包装) | 幡多管内 (ソグリ) |
| オクラ | 安芸 | 土佐山田 | 南国中央 | | | — | 宿毛 |
| | 中芸 | | | | | | |
| キュウリ | 春野 | | | | | | 大方 |
| ショウガ 新ショウガ | — | 野市 (特産セ タ) | 南国南部 | 春野 | 戸波 枝川 | 窪川 | |
| ミョウガ | 安芸、中芸 | — | — | — | — | 窪川 | 大方 |
| トマト | 日高 | | | | | | |
| ユズ (青果) | 安芸 | 物部 | 安芸、物部 | — | 安芸、物部 | — | 幡多管内 |
| ユズ (搾汁) | 安芸、北川、大豊(大田口) | | | | | | |
| ブドウ | — | 山北 | | 戸波 | | | 宿毛 |



※1 機械選果で作業するケースは上記に集約するが、農家の個選等の場合はその限りではない。

※2 土佐市管内、幡多管内は統合集出荷場建設の構想があり、素案変更の可能性あり。

「-」表記はその品目が栽培されていない又は、手詰めや農家個人の個選が中心で機械選果でないもの

| | 主要品目別再編構想見直し案 | | | | | | | | |
|----------------------------|----------------------|-----------------------------|----------------|--------------|--------------|-----------------|-----------------|-----------------------------------|-----------------------|
| | 安芸地区 | 香美地区 | 土長地区 (れいほく) | 土長地区 (南国) | 高知地区 | 仁淀川地区 (コスモス) | 仁淀川地区 (とさし) | 高西地区 | 幡多地区 |
| ナス | 芸西 | 芸西 | - | - | 春野 | - | - | - | 幡多管内 |
| | 安芸 | | - | - | - | - | - | - | - |
| | 中芸 | | - | - | - | - | - | - | - |
| ピーマン | 芸西 | 野市 | - | 南国管内 | | 越知 | 宇佐 | | 幡多管内 |
| | 安芸 | | - | 南国管内 | | 越知 | 宇佐 | | 幡多管内 |
| シトウ※ | 安芸 中芸 | 野市 | れいほく管内 | 南国中央 | - | - | 土佐市 | - | - |
| ニラ | - | 土佐山田 (包装) 野市 (そぐり) | - | 南国 (包装) | - | 永野 | 四万十 or 香美 | 新ニラ集出荷 場(窪川) (計量・結 束・包装) | 幡多管内 (佐賀) (ソグリ) |
| オクラ | 安芸 | 香美管内 | - | 南国中央 | | - | - | - | 幡多管内 |
| | 中芸 | | - | 南国中央 | | - | - | - | 幡多管内 |
| キュウリ | 芸東 | 春野 | | | | | | | 幡多管内 |
| ショウガ | - | 野市 (特産センター) | | 南国南部 | 春野 | 枝川 | 戸波 | 窪川 | - |
| 新ショウガ | - | - | - | 南国南部 | 春野 | - | 戸波 | 窪川 | 中村 |
| ミョウガ | 安芸、中芸 | - | - | - | - | - | - | 窪川 | 大方 |
| トマト※ | 安芸 中芸 | 物部 | 吾北 | - | - | 吾北 | - | - | - |
| ズ <small>ク</small> (青果) | 安芸 中芸 | 物部 | 吾北 | - | - | 吾北 | - | - | - |
| ズ <small>ク</small> (搾汁) | 安芸、北 川、中山 | 安芸地区 | れいほく柚子 搾汁施設 | - | - | - | - | れいほく柚子 搾汁施設 | 西土佐 |
| ブドウ | - | 山北 | - | - | - | - | 戸波 | - | 宿毛 |

構想案から削除

構想案から削除

※1 機械選果で作業するケースは上記に集約するが、農家の個選等の場合はその限りではない。

※2 幡多管内は統合集出荷場建設の構想があり、素案変更の可能性あり。

※3 ユズについては、地区によっては生産者や生産量の増加傾向にあり、素案変更の可能性あり。

※4 シトウについては、機械化が進んでいない状況であることから、再編構想から削除する方向性。

※5 トマトについては、機械選果の実現や集約に向けた意向がなかったことから、再編構想から削除する方向性。